

5) 環境保全活動支援エコクーポン事業

板井英伸¹

キーワード：エコクーポン 環境保全活動支援 地域連携 社会貢献 自然環境保全

1. はじめに

当財団では、平成20年度より、市民による環境保全活動の支援および地域との連携強化による社会貢献を目的として「環境保全活動支援 エコクーポン事業」を実施している。

これは沖縄県内において「希少動植物の保護」「海岸等清掃」「赤土流出抑制」などに関する実践的活動を2時間以上実施した団体に対し、参加者1名当たり1枚のエコクーポン（沖縄美ら海水族館入館チケット／有効期限1年）を発行するというものである。

2. 本年度の試み

今年度は昨年度までと同様、財団HPに告知を掲載し、県内図書館などにチラシを配布したほか、財団の地域貢献の一環として、本部町では区長会にも担当職員が出席し、周知を図った。

また、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況が改善に向かい、市民の屋外での諸活動が活発化したことから、エコクーポン支援活動も当初の予測以上に申請件数が増加に転じた。そのために、今年度もエコクーポンの追加印刷を発注した。

なお本事業では、支援団体の要望に応じて活動現場へ職員を派遣し、自然環境の問題や生き物に関する普及啓発活動も行ってきた。今年度は利用がなかったが、引き続きその告知も行い、利用を促進する。

3. 支援実績

1) 令和4年度支援実績

今年度は15団体の申請に対し1,112枚のエコクーポンを発行した（件数前年比166.72%、枚数同205.5%）。こうした好調な利用状況から、先述のとおり今年度もエコクーポンを追加印刷した。活

動内容は5市町村（本部町、名護市、東村、恩納村、那覇市）における海岸清掃であった。なお、15団体中8団体（53%）が過年度にも本事業を活用して活動していた。また、エコクーポンを利用して295人が沖縄美ら海水族館に入館したほか、海洋博公園を活動場所とした催事での利活用により、関連施設への誘客にも貢献した。

2) 活動実績（一部）

○事例1

支援団体名：本部町新里区

支援活動名：海岸清掃

活動場所：新里区内海岸（通称ばまぐわー）

活動日時：令和4年12月10日10:00～12:00

参加者数：26名

活動概要：

地域の自治会がボランティアの市民などと協力しながら実施した事例。参加者の属性が幅広く、地域挙げての活動となった事例（写真-1）。

4. 外部評価委員会コメント

事業の周知により参加者・団体の増加、小中学校・防犯協会・福祉協会・NPOなど参加グループの多様化が実現し、活動実績に対するエコクーポンの支給と活用をとおして、人びとの環境保全への主体的な関わりの重要性を意識する気持ちを高めることができた点は評価される。（須藤顧問：堺市博物館 館長）

¹普及開発課



写真-1 活動状況（本部町新里区）

表-1 令和4年度 環境保全活動支援エコクーポン事業 実績

番号	発券日	発行実績	配布先
1	令和4年4月28日	10	ザ・リッツ・カールトン沖縄
2	令和4年5月12日	90	一般財団法人沖縄美ら島財団 国営公園管理部
3	令和4年5月31日	60	NPO法人 Blue Earth Project
4	令和4年5月31日	150	パトラン沖縄Group
5	令和4年6月7日	60	宇茂佐区学事奨励会
6	令和4年6月25日	40	嘉陽区
7	令和4年7月1日	250	金武町立中川小学校・幼稚園
8	令和4年7月14日	150	名護市母子寡婦福祉会
9	令和4年7月21日	60	上本部学園PTA文化・家庭教育部
10	令和4年11月11日	20	あけみお学級
11	令和4年11月22日	45	東中学校
12	令和4年11月22日	80	日本ウミガメ協議会
13	令和4年12月6日	20	本部町新里区
14	令和5年1月20日	50	名護市市民団体 ECO人やんばる
15	令和5年1月20日	27	一般財団法人 沖縄県公衆衛生協会
合計		1,112	